

2013 年度ブッククラブ・イベント

安岡美佳

ブッククラブお茶会

位置づけ：本を仲介とした北欧文化・文学研究会

対象：ブッククラブメンバーを中心とするが、外部からも参加者を募る

場所：Paludan Café

参加費：講演者の食事代・交通費支払いに当てる。20(会員), 40(賛助会員), 60(非会員)DKK

ブッククラブ座談会予定

2013 年のスケジュール：

月 日	長島 要一, 日本デンマークの文化史研究者
月 日	美穂, スウェーデン語・フランス語翻訳者

参照

長島 要一 (ながしま よういち) 教授

1946 年東京に生まれる。

■学歴

1982 年コペンハーゲン大学より Ph.D. 取得。

■専攻

日本近・現代文学、比較文学・比較文化

■職歴

1986 年 コペンハーゲン大学アジア研究所准教授

1983-95 年 ジャパン・インフォメーションセンター所長

1995-99 年 アジア研究所教務担当主任

2001 年以来 アジア研究所所長

2003-2004 年 コペンハーゲン大学グローバル・スタディ研究所副所長

2004-2006 年 コペンハーゲン大学異文化研究・地域研究所副所長

2007 年以来 同研究所 DNP 特任研究教授 アジア部部長

■受賞歴

1993 年 第 3 回森鷗外記念会賞

1994 年 第 31 回日本翻訳出版賞

2002 年 コペンハーゲン大学最優秀教師賞

■主要業績

英語 In English

単行本 Monography:

Objective Description of the Self - The Literary Theory of Iwano Homei (岩野泡鳴の文学理論), Aarhus University Press, Aarhus 1997, 240 p.

編著書 Edited book:

Return to Japan - from "Pilgrimage" to the West (日本回帰 西洋への「巡礼」から帰って), Aarhus University Press, Aarhus 2001, 363 p.

デンマーク語 På dansk

De dansk-japanske kulturelle forbindelser 1600-1873 (日本デンマーク文化交流史 1600-1873), Museum Tusulanums Forlag, København 2003, 570 p.

Dødens købmand- Balthasar Münter, leverandør til det kejserlige japanske hof (死の商人 - 帝国海軍御用達バルタサー・ミュンター), Gyldendal, København 2006, 224 p.

著書

『森鷗外の翻訳文学』(至文堂 1993, 1994)

『明治の外国武器商人』(中公新書 1995、e版 2007)

『森鷗外 文化の翻訳者』(岩波新書 2005)

『日本・デンマーク文化交流史 1600?1873』東海大学出版会(2007年)

訳書

スエンソン『江戸幕末滞在記』(講談社学術文庫 2003)

ヴィシエスラフツォフ『ロシア艦隊幕末来訪記』(新人物往来社 1990)

セシル・ボトカー『シーラス・シリーズ』(全14巻、1991?2007 評論社)、

ハンス・クリスチャン・アンデルセン『あなたの知らないアンデルセン』(全4巻、2004?2005 評論社)